



いたもと ようこ  
板本 洋子 プロフィール

結婚支援アドバイザー

NPO法人 全国地域結婚支援センター(P-Coネット)代表

茨城県日立市生まれ

1969（昭和44）年 日本青年団協議会へ勤務。事務局員として全国の青年団活動に関わる

1976（昭和51）年 財団法人 日本青年館に移籍（青年団の育成、援助団体）

1980（昭和55）年 日本青年館事業の一環で結婚相談所設立、専任となる。

1984（昭和59）年 結婚相談所所長となる。

2008（平成20）年～ 結婚相談所長を退任、「専門相談員」として結婚相談事業に関わる

2012（平成24）年 日本青年館を退職し、NPO法人「全国地域結婚支援センター」を設立

<主な企画事業・調査・活動>

- ・ 1981 年より、農村の結婚難問題を背景に、都会女性と農村男性の交流事業を企画、実施
- ・ 1985 年より、全国市町村の結婚支援関係者、未婚男女を対象に情報交換の場として「結婚問題スペシャリスト講座」から「全国結婚研究会議」へと現在まで、20 年をこえて開催
- ・ この間、農村の「国際結婚」の調査、取材を実施。山形、新潟、フィリピン、韓国、中国を訪ねる。2006年、韓国、シンガポールでプレゼンテーション。
- ・ 未婚・晩婚化のなかで、日本初の男性学講座「花婿学校」を12 年にわたり、樋口恵子氏、齋藤茂男氏らと開校
- ・ 農村の女性、結婚事情、若者の晩婚化、家族形成、外国の結婚事情などに関する取材・調査。
- ・ 各県（秋田、茨城、長野、兵庫、高知、愛媛、長崎など）の結婚支援事業へのアドバイスを行う

<主な講演・講師>

県・市町村・女性団体・農業団体・労働組合・青年団体などで「地域・若者・家族・女性・結婚」をテーマに講演、「出会いやコミュニケーション」のワークショップ。

<主な役職>

- ・ 1990（平成2）年～2006（平成18）年 法政大学非常勤講師
- ・ 1996（平成10）年 内閣官房内閣内政審議会「少子化への対応を考える有識者会議」委員
- ・ 2005（平成17）年 経済産業省「少子化時代の結婚関連産業のあり方に関する調査研究会」委員
- ・ 2006（平成18）年 福岡県「未婚化・晩婚化研究会」委員山形県少子化対策研究委員
- ・ 2006（平成18）年～2008（平成20）年 茨城県総合計画審議会委員
- ・ 2008（平成20）年 財団法人こども未来財団「若者の家族形成に関する調査」調査検討委員
- ・ 2009（平成21）年より 茨城県総合計画審議会 総合委員

<主な著書>

『セカンドマリッジ』（KDD クリエイティブ・共著 1995年）

『映画マニアの社会学』（明石書店・共著 1997年）

『追って追われて結婚探し』（新日本出版社 2005年）など多数